令和７年度広島城博物館実習　受入要領

１　実習日程

 令和７年８月２日（土）～ ８月８日（金）までの６日間（８月７日(木)は除く）

　　８時３０分～１７時１５分および９時３０分～１８時１５分。ローテーションを組むことがあります。

２　実施場所

 広島城天守閣内、史跡広島城跡一帯

３　実習内容

⑴　施設見学、教育普及活動・展示・資料の取り扱いに関する講義・実習

⑵　広島城と原爆との関係を解説する「ミニガイド広島城と原爆」の実施・補助

４　受入予定人数

 ４名程度

※申込多数の場合は、抽選によって受け入れを決定いたします。

※多くの大学に機会を提供するため、受け入れは１校あたり最大２名とします。

５　申込資格

⑴　大学・大学院・通信教育等で博物館学芸員養成課程を受講し、館務実習を受けることを認められている方

⑵　広島県在住もしくは出身の方

⑶　歴史学・考古学・歴史地理学・民俗学等人文系の学科を専攻している方

⑷　実習の全期間に出席可能な方

６　応募方法

当館の博物館実習担当まで電話にてご連絡下さい。

その後、申込期間内に実習申込書（別紙様式）を提出（持参または郵送）してください。

７　受付期間

　　令和７年４月１日（火）～４月１４日(月)〔必着〕

＊受け入れの可否（内諾）については、４月１６日(水)以降に電話で連絡いたします。

＊申込期間が終了しても定員に達していなかった場合は、定員に達するまで応募を延長します。

８　内諾通知とその後の手続き

正式な受け入れ手続きは、実習内定者の所属する大学と当館との間で行います。学校長名または学部長名で広島城館長宛に「博物館実習受入依頼書」をお送りください。なお、依頼書の様式は特に定めていません。

９　注意事項

1. 実習費は不要です。謝礼を支払うこともありません。

⑵　都合により、実習内容・日程等を変更する場合があります。

⑶　不測の事態により、やむをえず実習を中止・延期する場合があります。延期の場合は、状況に応じて日時・期間・内容を決定します。

⑷　実習中に事故等が生じた場合、その責は本人及び所属大学が負うものとします。

⑸　実習の終了証明書は発行しません。大学所定の修了証書等への押印は行いますが、成績評価や所見の注記は原則として行いません。

10　問い合せ先

公益財団法人広島市文化財団　広島城

〒730−0011　広島市中区基町21−1　　　　TEL　082−221−7512　／　FAX　082−221−7519

E-mail　 museum@rijo-castle.jp

担当：大室

博物館実習申込書 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 広島城

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな氏 名 |  |
| 生年月日 | 　　　昭和・平成　　　　　年　　　　　月　　　　　日生 |
| 大　学 |   |
| 学部・専攻 |  |
| 学　年（令和7年度の学年） |  |
| 現住所 | 〒  |
| 電話　　　　　　 FAX　　　　　　　 |
| メールアドレス |  |
| 実習時の連絡先 | 〒 |
| 電話　　　　　　 FAX　　　　　　　 |
| 現在の研究テーマ |  |
| 広島城で学芸員実習を希望する理由 |  |

※申込書に記載された個人情報については、博物館実習に伴う連絡等以外には使用しません。